

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.0	BEEランク	B ⁺
建物名称	(仮称)北5西8計画	総合評価	★★★★★	★★★★★	
建物用途	集合住宅				
延床面積	42,152.48 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー ★★★★★	<p>省エネルギー性能 5.0 4.0 3.0 2.0 1.0 0.0</p> <p>省資源等への取組</p> <p>雪処理</p> <p>緑化への取組</p> <p>この建物は特に 緑化への取組 が優れています</p>
	省資源等 ★★★★★	
	緑化 ★★★★★	
	雪処理 ★★★★★	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア					
A 省エネルギー			合計 18点 / 24点		
Q1 温熱環境	スコア	3.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	2.0
Q1 光・視環境	スコア	5.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0
			LR1 設備システムの高効率化	スコア	5.0
			LR1 効率的運用	スコア	2.0
B 省資源等			合計 12点 / 23点		
Q2 耐用性・信頼性	スコア	1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	5.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	1.0
			LR3 地球温暖化への配慮	スコア	2.0
			LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0
C 緑化			合計 10点 / 16点		
Q3 生物環境の保全と創出	スコア	4.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア	4.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0			
D 雪処理			合計 2点 / 3点		
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0

4 設計上の配慮事項			
A 省エネルギー			
・中央コア・外周部住戸となるコンパクトな棟構成により、外皮性能が高い			
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理	
節水型便器による節水	地区計画に基づく緑化保全部分内及び保全樹木の維持	敷地内車路・駐車場・アプローチ部分にロードヒーティングを採用	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される